



理事長

加藤 幸博

## ごあいさつ

皆様には、日ごろより〈ろうきん〉をご愛顧いただきまして厚くお礼申し上げます。  
当金庫の事業の状況をご案内するため、本年もディスクロージャー誌「静岡ろうきんの現況2013」を作成いたしました。多くの皆様にご高覧いただき、当金庫に対するご理解をより一層深めていただければ幸いに存じます。

さて、2012年度、当金庫は「将来に向けたゆるぎない事業基盤を確立し、新たな飛躍をめざす3ヵ年」と位置づけた中期計画「飛躍」をスタートさせました。勤労者を取り巻く環境が依然として厳しい中、福祉金融機関として役割発揮すべく、会員・勤労者の皆様と一体となり「くらし応援活動」を展開した結果、預金・融資の伸張をはじめ、中期計画「飛躍」の目標達成に向けて着実に歩を進めることができました。心よりお礼申し上げます。

また、2013年3月1日には創立60周年を迎え、『ありがとうを飛躍の力に、ともに明日へ。』というコンセプトを実現すべく、会員・勤労者の皆様のご協力をいただきながら、記念事業に取り組んでまいりました。この節目に、役職員一同、会員・勤労者の皆様との「つながり」を大切に、ともに歩んでいくという思いを新たにしましたところ です。

国内景気は、政府・日銀によるデフレ脱却に向けた経済対策を背景に、景気回復への期待感が高まっています。しかしながら、未だ多くの勤労者の雇用・所得環境改善には至っておらず、2014年度に予定される消費増税や将来の生活に対する不安を払拭できずに、先行き不透明な状況が続いています。

当金庫の事業環境も、金融機関間で顧客獲得競争に拍車がかかるなど厳しさを増していますが、2013年度は中期計画「飛躍」で掲げた3年後のめざす姿を確かなものとするための中間年度であるとともに、2014年1月に控える新しいオンラインシステムへの移行、安定稼働を完遂する重要な年度と捉えております。このような環境下、当金庫が果たすべき役割の大きさをあらためて認識しながら、会員・勤労者の皆様により良い金融サービスを提供し続けるための取組みを充実させてまいります。

これからも「安心」「安全」「健全」な金融機関〈ろうきん〉、いつまでも信頼され選択いただけるくらし応援バンク〈ろうきん〉として、皆様のご期待に応え続けるよう努めてまいります。引き続き、変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げます。

2013年7月

### 金額・比率の表示方法のご案内

#### 1. 金額単位

- ①各表に表示した金額単位未満の端数を切り捨てて記載しています(ただし、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律第7条の規定に基づく『資産の査定公表』については、金額単位未満を四捨五入しています。)
- ②小計、合計等の合算は、円単位まで算出し、金額単位未満を切り捨てて記載しています。したがって、内訳の合計と小計欄・合計欄の金額が一致しない場合があります。
- ③期中増減額(比率)、諸利回、諸比率等の算出にあたっては、各表上の単位未満を切り捨てた計数を使用しています。なお、官庁報告に係る諸比率等については、報告計数をそのまま表示しています。
- ④金額・比率とも該当数字がない場合は、「-」、また該当数字があつて表示単位に満たない場合は、「0」で表示しています。

#### 2. 諸利回・諸比率

小数点第3位を切り捨てし、第2位までを記載しています(ただし、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律第7条の規定に基づく『資産の査定公表』に係るものについては、小数点第3位を四捨五入し、第2位までを表示しています。)

本誌は、労働金庫法第94条第1項において準用する銀行法第21条(業務及び財産の状況に関する説明書類の縦覧等)ならびに金融機能の再生のための緊急措置に関する法律第7条(資産の査定公表)に基づいて作成したディスクロージャー資料です。